



千葉県柏市の永楽台地域との交流をきっかけに、平成6年に柏市と締結した「ふるさと交流都市提携」は、令和6年11月19日に30周年を迎えました。

両市町は、お互いのイベントに参加するなどし、交流を深めてきました。その交流は、お互いの市役職員・役場職員のみではなく、柏まつりには只見町民が参加し、雪まつりなどのイベントには柏市民が訪れるなど、市民・町民にも交流が広がっています。また小学校では、学校給食食材交換事業が行われ、小学生が互いの市町の紹介を行うなどし、交流をしています。

今号では、交流30周年を記念し、柏市の紹介をします。

千葉県柏市 × 只見町

縁をつないで30周年

柏市との交流

- 昭和56年 永楽台近隣センター運営委員会が只見町を視察訪問
- 昭和57年 永楽台文化祭に只見町が参加
- 昭和58年 柏まつりに只見町が参加
只見町文化祭に柏市が参加
スポーツ交流や只見キャンプ、両市町のイベントへの参加で交流を深める
- 平成6年 **只見町と柏市が「ふるさと交流都市提携」を締結**
柏市手賀沼マラソンに只見町が参加、柏レイソル選手を迎えサッカースクールを開催するなど、柏市立小学校がキャンプ場で林間学校を行うなど、多岐に渡る交流が行われる
- 平成24年 学校給食食材交換事業が行われ、只見町のお米が柏市、柏市の野菜などが只見町、それぞれの小学校の給食で提供される
- 平成26年 ふるさと交流20周年記念野球交流大会が開催される
- 令和6年 **ふるさと交流30周年を迎える**



太田 和美 柏市長

交流30周年
只見町との
「ご縁」に感謝

只見町の皆様こんにちは！
柏市長の太田和美です。

両市町は今年度でふるさと交流都市提携30周年となります。昭和56年に柏市の永楽台地域の住民が只見町を訪れたことをきっかけに交流がスタートしました。以来、お互いのお祭りや文化祭への参加、スキー教室やキャンプ体験等を通じて親交を深めてきました。特に、普段、大自然に接する機会が少ない柏市の子どもたちにとって、只見町の雄大な自然の中で過ごす経験は

大変貴重なものです。

只見町と柏市は「ふるさと交流」で住民同士の心をつなぎ、お互いの特徴を尊重しあうとともに、柏市には無いもの、只見町には無いものをお互いに補いあい、協力しあえる「大切な友人」としての関係を築いてまいりました。

これまでの只見町の皆様との「ご縁」に感謝しますとともにこれまで築いてきた交流を継承しさらに深めてまいりたいと考えております。

行ってみよう! 柏市へ!

柏市の一大イベント「柏まつり」

柏市の一大イベントと言えば、例年7月下旬の土日で開催される「柏まつり」!

柏まつりは、柏駅周辺を会場に様々なイベントが行われ、その中の一つである柏おどりイベントには、只見町民も参加しています。柏まつり2024では「伝統柏おどり・輪おどり」として行われ、只見町は模範演舞を行いました。また、柏おどりをEDMやロックにアレンジした「シン・柏おどり」では、柏駅西口がさながらダンスホールようになり、来場者らは老若男女世代を超えてリズムに乗っていました。

柏おどりイベントの他にも、柏市に縁のあるアーティストのイベントやお神輿パレードなどが行われるため、見どころ満載のイベントです。また、駅周辺の通りでも沢山の出店があり、二日間楽しきれないほどのボリュームのあるお祭りです。

ぜひ、足を運んでみてください。



- 開催日 例年7月下旬の土日
- 場所 柏駅周辺
- お問合せ 柏まつり実行委員会
(TEL 04-7162-3315)

関東三弁天「布施弁天」でパワーをもらって

「あけぼの山公園・農業公園」で四季折々も堪能しちゃおう



「関東三大弁天」の一つとしても知られている「布施弁天」は、1200年以上の歴史を持つ、柏のパワースポットです。布施弁天の本堂・楼門・鐘楼は、千葉県的重要文化財の指定を受けています。境内にある茶屋「花華」で一休みしながら、望む景色もとても素敵です。

布施弁天でパワーをもらった後は、歩いてすぐのあけぼの山公園・農業公園へ。

日本庭園や水生植物園、四季折々の美しい花や樹木が堪能できます。売店ではオリジナル焼き菓子も!子どもたちも遊べるふるさと広場もあるので、家族みんなで楽しめます。

- 布施弁天までのアクセス
柏市西口バスターミナルから東武バス布施弁天行で約25分
- お問合せ
布施弁天 (TEL 04-7131-7317)
あけぼの山農業公園 (TEL 04-7133-8877)



あけぼの山農業公園
ホームページ



布施弁天
ホームページ